

あおぞら

行方市 社協だより

No.28 2013.3.1

— 発行者 —
社会福祉法人
行方市社会福祉協議会

住所 茨城県行方市玉造甲403番地
☎ 0299 (36) 2020
FAX 0299 (55) 4545
URL <http://www.yokattanet.jp>



春を待つ笑顔（玉造第二保育園での節分行事）

P12

善意銀行・編集後記

P11

お知らせ

P10

はじめての手話⑤

P8-9

ボランティアセンター

P6-7

福祉体験事業

P5

いきいき長寿者紹介

P4

平成24年度行方市
社会福祉大会

P2-3

赤い羽根共同募金

目次



たくさんのやさしい気持ちを ありがとうございます

～平成24年度赤い羽根共同募金運動～

募金総額 4,789,893円

赤い羽根共同募金運動を実施するにあたり区長、班長、企業、中学校、小学校、幼稚園、保育園、ボランティアのみなさんを始め、多くの方々にご協力をいただきました。心より厚くお礼申し上げます。おかげさまをもちまして、たくさんの募金をお預かりすることができました。

皆様から寄せられた募金は福祉事業の重要な財源として、約7割が行方市社会福祉協議会において実施する地域福祉活動に、約3割が県内の福祉施設や団体等の福祉事業推進のために役立てられます。

平成25年1月31日現在

☆戸別募金（各世帯からの募金）	4,261,670円
☆街頭募金（スーパーの入り口等でお願いをする募金）	10,142円
☆学校募金（保育園、幼稚園、小・中学校にお願いをする募金）	292,262円
☆職域募金（団体・官公庁等の職場にお願いをする募金）	60,106円
☆イベント募金（イベント参加者にお願いをする募金）	75,200円
☆設置募金（企業・商店等の窓口に設置する募金）	45,177円
☆その他募金（上記のどこにも当てはまらない募金）	45,336円



市内各所でご協力いただきました



歳末たすけあい運動 事業報告



「歳末たすけあい運動」を、赤い羽根共同募金運動の一環として実施しました。

この事業は、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障害者世帯の方々を対象としており、地域で安心して新年を迎えていただくために、下記のような家事援助サービスを実施いたしました。

なお、事業の取りまとめに関しては民生委員さんに、事業の実施に関してはシルバー人材センターの皆さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。

障子張り	67件	網戸張り	49件
清掃	11件	枝払い・除草	45件



シルバー人材センターの皆さん



網戸張りの様子

利用された方の感想

- ・毎年お願いしていますが、きちり仕事をしていただけるので感謝しています。
- ・障子張りは自分ですることができないので、やってもらえて助かります。これからも続けてもらいたいです。

お問合せ

茨城県共同募金会行方市支会

住所 行方市玉造甲403番地 行方市社会福祉協議会内

☎ 0299(36)2020



平成 24 年度行方市社会福祉大会を開催

～講演では大田先生に介護予防を学ぶ～

11月23日（金）、行方市麻生公民館において平成24年度行方市社会福祉大会を開催し、約280名の方々にご来場いただきました。

式典では、社会福祉活動を積極的に援助して下さった4名の方々が、感謝状を授与されました。また、併せて行方市国民健康保険優良世帯表彰も行われました。（40世帯）

その後、「住民主体の介護予防をめざして」と題して茨城県立健康プラザ管理者 大田仁史先生をお招きして記念講演を行いました。

○行方市社会福祉協議会長感謝状

社会福祉活動を積極的に援助した個人 4名
(順不同・敬称略)

- ・宮路 久子
- ・金子 愛子
- ・荒張 高一
- ・氏名記載辞退者1名



感謝状を授与される宮路久子さん

記念講演 「住民主体の介護予防をめざして」



大田 仁史 先生

ユーモアを交えながらの親しみやすい講演、行方市シルバーリハビリ体操指導士会の皆さんを交えてのシルバーリハビリ体操という2部構成で行われました。

シルバーリハビリ体操とは、大田仁史先生が考案した介護予防のための体操で、どのような姿勢でもでき、いつでも、どこでも、1人でもできる体操です。

参加されたみなさんからは「有意義な時間を過ごすことができた」「シルバーリハビリ体操を今後も継続していきたい」などのご意見をいただきました。



たくさんのご来場ありがとうございました

※この事業は茨城県福祉・介護人材参入促進事業補助金によって開催しています。

100きりぎりす長寿者紹介

金田よ志江さん(行方市柄貝) 95歳



穏やかな日差しの中で

穏やかな日差しが縁側に差し込む午後に取り材に伺いました。その日は午前中まで雨模様でしたが、午後は太陽が顔をのぞかせました。

金田さんは玉造下宿で2人兄弟の長女としてお生まれになりました。その後、土浦高等女学校(現在の土浦二高)を卒業された後、21歳で結婚され今の生活の礎を築かれたそうです。



金田よ志江さん

好きなアイドルは「嵐」

金田さんにお話しを伺っていると「若さ」を感じるポイントがたくさんありました。そのひとつが食事です。毎日の朝食はパンです。それにたつぷりのピーナツバターを塗って、コーンスープかココアと一緒に召し上がるそうです。そしてもうひとつがテレビの好みです。アイドルグループの嵐が好きでテレビに出るときは欠かさずチェックをするそうです。グループの誰が好きというわけじゃないんだけど、彼らは好感がもてるよね。そういつとこころが好きなんだよ。」と目をキラキラさせながら教えてくれました。初めてお会いしたときにすごく若々しい雰囲気を感じたのは、

そういったことからなのかもしれません。

チャレンジ精神旺盛



作品の数々

以前は 絵画や習字そして水墨画などを趣味にされていたそうで、その一部を拝見しました。するとその中に陶芸の作品がありました。「こちらはごなたが・・・」とお聞きしたところ、「それも私が作ったんだよ。80歳から始めたんだ。90歳のときに辞めてしまったけどね。」と教えてくれました。「80歳から始めるなんておかしいでしょ。」ともおっしゃっていましたが、そのチャレンジ精神に頭が下がります。

出来ることは自分で

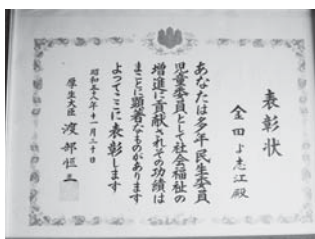
金田さんの健康の秘訣はなるべく歩くことだそうです。その

他にも食事作り、洗濯、掃除、草抜きなど自分でできることは何でも自分でするそうです。「人は頭でも体でも使わなければ衰えてしまう。だから自分のためにも何でもするようにしているよ。」とおっしゃっていました。

わがままな私

金田さんは民生委員を24年されてこられました。取材中に何度も「私はわがままなのにね」とおっしゃっていましたが、決してそんなことはないと感じました。そういった謙虚なお人柄だからこそ、永年その職責を果たしてこられたのではないのでしょうか。

ひとつひとつの質問にとても丁寧にそして、優しく答えてくださった金田さん。これからもお体に留意され、ますますのご活躍を心待ちに申し上げます。



厚生大臣(当時)からの表彰状

社協ではこのようなことをしています

思いやりの
こころを育て

～福祉体験事業～

社協では、福祉教育の取り組みとして児童・生徒を対象に福祉体験事業を行っています。
この事業では、高齢者や障害者の方がどのような状態にあって、どのようなサポートが必要なの
かを知ることができます。

ここではいくつかの福祉体験を紹介していきたいとおもいます。

福祉体験の主なメニュー

車いす体験、高齢者疑似体験（インスタントシニア体験）、アイマスク体験、
手話体験、点字体験

○高齢者疑似体験（インスタントシニア体験）

- ・重りやサポーターなどを装着して体を動きづらくし高齢者の体の状態を再現します。
そして、日常の動作をしてもらい普段とどう違うかを比べます。

階段の昇り降りをしたがり



財布から小銭の出し入れをしたがりします



○手話体験

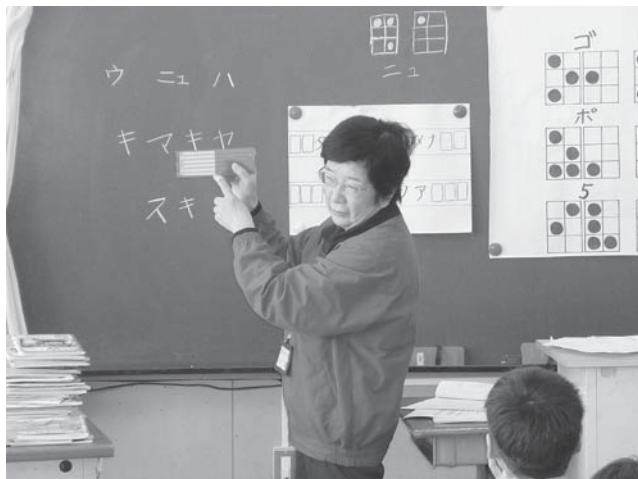
- ・ボランティアグループの協力を得て行っています。手話での自己紹介から始まりあいさつ、指文字など基本的な内容が主です。歌やクイズを交えながら親しみやすく手話について学びます。



○点字体験

- ・こちらにもボランティアグループの協力を得て行っています。点字の成り立ちや特徴を学んだあと、実際に点字器を使用して点字を打ってみます。また、生活の中にある点字を紹介してそれが身近な存在であることを確認します。

この点字器を使って



実際に点字を打ってみます



子ども達の感想
(原文のまま掲載)

- ☆インスタントシニア体験では、足や手に重りをつけたので歩いたりすわったりするのが大変でした。車イスの体験では、ふつうには体験できないことまで体験させていただきありがとうございました。
- ☆自分の名前や「よろしくお願ひします」などいろいろな手話が分かりました。歌を手話でやったのは楽しかったです。
- ☆（点字体験をして）お札にも目が見えない人でもわかる工夫がされていることがわかりました。



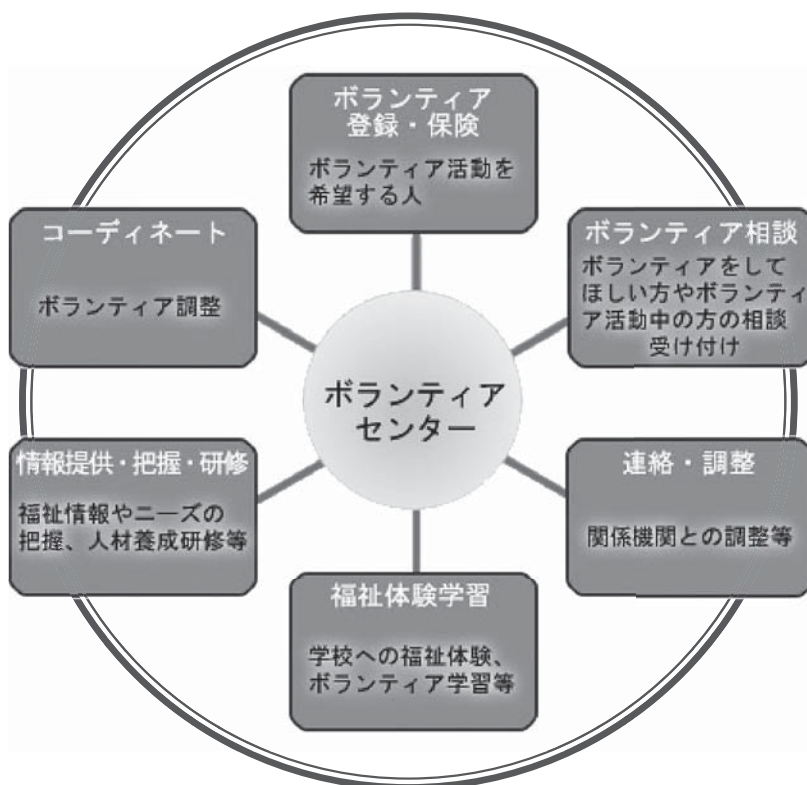
「人」と「人」とをつなげます

それがボランティアセンターです



「ボランティアはしているけれど活動の場が少ない」「ボランティアを依頼したい」「ボランティアをしてみたいけれど何をすればよいか分からない」

ボランティアセンターではそのような問題を解決するために様々な業務を行っています。その中でも「ボランティア活動をしている人」と「ボランティアを依頼したい人」をつなげるマッチングは最も重要な役割のひとつです。



現在、行方市ボランティアセンターでは41団体、約900名（個人登録も含む）の方々に登録いただいております。登録のメリットとしては①活動の垣根を越えて他団体との交流ができる②ボランティアに関する情報が得やすい③活動の場が広がる④活動のアピールがしやすいなどが挙げられます。登録に際しては指定用紙に必要事項を記入していただきます。もちろんこれからボランティアを始めようと思っている方も大歓迎です。

**あなたもボランティアセンターに登録して
活動の場を広げてみませんか！**



私のボランティアへの思い

子育てボランティア 石橋展子 はてこ



「赤ちゃん」私は、そのひびきが大好きです。
あの澄んだ目、小さな手足がかわいいですね。宝です。そして、1日1日と成長していく時に夢や希望が育ち、それと共にたくさんの困難が待っていると思います。

この世のすべての生き物は、力を合わせ助け合うことで心が育ち、大きな宝になるのではないのでしょうか。

自分も小さな見守り隊になり、少しでも長く元気に頑張りたと思います。

子育てボランティア……乳幼児の保護者を対象とした事業において、保護者が講演等を聞いている間、子ども達の保育をするボランティア。



給食サービス調理・配達ボランティア募集

「いつもありがとう」そんな言葉であふれるボランティア、それが給食サービスです。お弁当を届けることは「思いやり」を届けることでもあります。お弁当のメニューは毎回変わりますが、「思いやり」はいつも入っています。

玉造地区の調理・配達ボランティアとして活動して下さる方を募集しています。月1回のご参加でも大歓迎です。

みなさんも「思いやり」を届けてみませんか？

- 活動日 毎月第2・4木曜日（午前9時～正午）※平成25年度9月から月3回予定
- 活動内容 玉造地区にお住まいのひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、障害者世帯へのお弁当づくり・配達（どちらかのみでも結構です）
- 実施会場 玉造公民館 調理室

（お問い合わせ・お申込み）地域福祉係 ☎ 0299（36）2020

はじめての手話

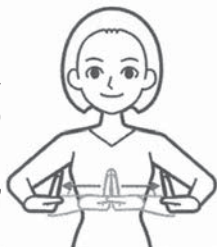
春を迎える季節になりました。春といえば卒業や入学など出会いや別れが多い季節です。また、桜も春を象徴する植物です。そこで今回は、春にまつわる手話を紹介します。ぜひ、チャレンジしてみてください。

①卒業【する】、修（しゆ）【する】



親指を人差指にのせた両手拳を頭を下げながら揃えて上げる

②別れる、別れ、離れる、久しぶり、しばらくぶり、ご無沙汰しています、挨拶語



指の背をつけ合わせて指を立てた両手を左右に引き離す



③会う、出会う



両手人差指を立てて向かい合わせ、左右から同時に近づける

④入学する



両手掌を手前に向け、斜めに立てて並べて置き、(学校の表現)



両手人差指で作った「入」形を前へ出しながら指先を前へ向ける

⑤桜

(桜の花びらの表現)



両手掌を上下にたたき合わせながら回転し、



たたき合わせながら上下の手の位置を入れ替える

市内において活動している手話サークル

みんなの手 (麻生地区)、相生会 (北浦地区)、ほたる灯 (玉造地区) があります。手話に興味を持たれた方はぜひご連絡ください。

お問い合わせ 地域福祉係 ☎0299 (36) 2020

社会福祉法人 行方市社会福祉協議会 契約職員募集

<p>職種・人数 行方市社会福祉協議会訪問介護事業所 サービス提供責任者 1名</p> <p>雇用形態 契約職員</p> <p>勤務地 行方市社会福祉協議会訪問介護事業所麻生出張所 行方市麻生 2744 番地 23</p> <p>応募資格 ①～③すべての条件を満たす方 ①介護福祉士の資格を有する方 ②普通自動車運転免許を所持している方 ③高卒以上、40歳くらいまでの方</p> <p>業務内容 登録ヘルパーの派遣調整、訪問介護計画の作成等サービス管理、給付管理業務、身体介護及び家事援助等</p> <p>勤務条件等 契約期間 平成 25 年 4 月 1 日から 平成 26 年 3 月 31 日 契約更新 勤務成績により契約更新あり 勤務日数 週 5 日 勤務時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分</p>	<p>休暇 有給休暇有り</p> <p>賃金 時給 1,200 円</p> <p>諸手当等 通勤手当・資格手当・賞与・退職金・社会保険完備</p> <p>その他 社会福祉法人行方市社会福祉協議会契約職員就業規則による</p> <p>応募書類 自筆履歴書（提出日前 3 ヶ月以内に撮影した写真貼付）、資格証の写し、職務経歴書</p> <p>応募方法 郵送または持参 ※ 提出いただいた書類は返却いたしません</p> <p>応募締切日 平成 25 年 3 月 12 日（火）必着</p> <p>選考方法 書類選考・面接試験</p> <p>面接試験 平成 25 年 3 月 19 日（火） 採否結果は受験者全員に郵送にて通知</p> <p>応募・問合せ先 行方市社会福祉協議会 在宅福祉係 〒 311-3512 茨城県行方市玉造甲 403 番地 ☎ 0 2 9 9 - 3 6 - 2 0 2 0</p>
--	---

障害者地域活動支援センター「ドリームハウス」

調理実習の紹介をします。今回のメニューは、五目ご飯と豚汁でした。月 1 度の調理実習は、皆さんとても楽しみにしています。

出来はというと・・・、とても美味しく、皆さんおかわりをして食べました。自分たちで作ったものはいつもとは一味違うといったところでしょうか。

現在、ドリームハウスでは、内職作業、手工芸品作りを中心に毎日楽しく作業に取り組んでいます。



行方市障害者地域活動支援センター「ドリームハウス」

〒 311-3832 行方市麻生 2744-23

☎ 0 2 9 9 (7 2) 0 0 5 4

会員募集のお知らせ

行方市身体障害者福祉協議会では、新規会員を募集しています。現在は約 100 名の方々が入会されており、各種スポーツ大会への参加、カラオケをはじめとするレクリエーション事業、会員親睦研修などを行っています。また、身体障害者に関する情報提供及び情報交換なども随時行っております。

入会資格

行方市にお住まいで身体障害者手帳の交付を受けている 18 歳以上の方、または 17 歳以下の身体障害児の保護者の方

会費 年間 1,000 円

お申込み・お問合せ

行方市身体障害者福祉協議会事務局
(行方市社会福祉協議会内)
☎ 0 2 9 9 - 3 6 - 2 0 2 0

**平成 24 年度
行方市社会福祉協議会
特別会員加入 (敬称略)**

朝倉診療所にご加入いただきました。ご協力ありがとうございます。

特別会員 計 142 件
1,420,000 円
(平成 25 年 1 月 31 日現在)

皆さまからの寄付金 (順不同・敬称略)

一般寄付金

預託者名	金額(円)	指定先
玉造生活大学	35,250	無指定
行方市文化協会ダンス部	18,570	福祉一般
行方市パン教室(玉造)	2,000	無指定
行方市商工会	50,000	無指定
行方市建設業部会	17,102	無指定
玉造中学校	29,660	無指定
よもぎ会	10,810	無指定
行方市畜産まつり運営委員会	132,745	無指定
飯島孝雄	50,000	無指定
高栖チカ	42,350	給食サービス
ゴスペルを歌う会	26,846	無指定
行方市商工会青年部	3,075	無指定
(株)末広商店	15,000	無指定

指定寄付金

預託者名	金額(円)	指定先
吉田藤孝	20,000	北浦
大和田康升	20,000	北浦
樽井芳朗	10,000	北浦
石橋明男	10,000	北浦
石橋力裕	20,000	北浦
根本啓司	20,000	北浦
原目啓香代子	20,000	北浦
額賀野真治	30,000	老人福祉
河野剛弘	20,000	北浦
松信正弘	20,000	北浦
田谷久男	20,000	北浦
額賀林榮	30,000	北浦
根崎久美	10,000	北浦
谷川善弘	20,000	北浦

ご指定いただいた寄付につきましては、指定の福祉事業に使用させていただきます。皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

厳しい寒さのなかにも日ごとに春の気配を感じる季節になりました。しかし、インフルエンザや花粉症など、体調管理に気をつけなければならぬ時季が続きます。もうすぐ東日本大震災から2年がたちます。まだ震災前の状況に戻ったとは言えず、特に原発事故は私達の生活に大きな影響を与えています。しかし、何よりも前に進むことを考えて自分ができることから行動し、地域の人達と協力しながら絆を深めていきたいと思えます。

高橋広報委員

編集後記

行方市善意銀行

平成24年11月1日から平成25年1月31日までに善意をおよせいただいた方々を紹介いたします。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

指定寄付金

預託者名	金額(円)	指定先
久力章喜	10,000	北浦
斉藤哲	20,000	北浦
大野英男	30,000	北浦
齋藤正男	20,000	北浦
尾高章一	20,000	北浦
高野正子	10,000	北浦
眞家仁一	20,000	北浦
長谷川澄男	20,000	北浦
男庭常一	20,000	北浦
内田久男	10,000	北浦
内田俊夫	30,000	北浦
有馬逸雄	20,000	北浦

善意の預託品

預託者名	預託品	指定先
茨城県退職公務員連盟	タオル	給食サービス・社協
行方・潮来支部	180枚	・ドリームハウス
水戸ヤクルト販売(株)	移動式スロープ	無指定
玉造中学校	生活雑貨用品	無指定
更生保護女性会	シクラメン2鉢	無指定
代々城百合子	タオル51枚	無指定
井川和夫	玄米30kg	無指定



玉造生活大学



玉造中学校



水戸ヤクルト販売(株)



行方市商工会



更生保護女性会



行方市文化協会ダンス部

広報委員

委員長	大軒 光江	委員	高橋さち子
副委員長	石橋 展子		山崎 實
委員	大久保 守		横田 照実
	菅谷 京子		代々城千尋
	磯山 正子		小峰 宏信